(5月6日) : 貿易戦争への警戒感からベトナム株も下落

米中貿易戦争に関する直近の米国トランプ大統領のコメントへの懸念からアジア株式市場に広がった大きな売り圧力によりベトナム株式も耐えることができなかった。

ホーチミン取引所のVN指数は1.66%下落し957.97ポイントで取引を終えた。

ハノイでも同様の動きになり、HNX指数は1.36%下落し105.42ポイントで取引を終えた。

VN指数とHNX指数はそれぞれ先週には0.56%と0.55%下落していた。

日曜日にトランプ大統領が2000億ドルの中国製品への関税を10%から25%に引き上げるという内容を示唆した後に、米中貿易戦争の再過熱への懸念が巻き起こった。

中国政府は米国大統領の発言を受けて、すべての貿易対話をキャンセルすることを考えると述べた。

下落した銘柄が339銘柄に対し、上昇した銘柄は130銘柄であった。

出来高は両取引所合わせて2億株ほどで、売買代金は3.76兆ドン（1億6180万ドル）ほどであった。

世界の2大経済大国の貿易関係の悪化はアジア株式市場を大きく下落させ、さらにその後の欧米株式の下落を示唆していた。

米中貿易対話が決裂すれば、世界経済は深刻な景気後退局面に突入し、エネルギー需要が下落し、石油価格が下落することになるとMB証券(MBS)は語った。

ベトナムでは25セクターのうち21セクターが下落して取引を終えた。

大きく下落したのは、保険、石油、銀行、証券、飲食料、小売り、農業セクターで1.5%から4.4%下落した。

中でも大きく下落したのは保険で、バオベトホールディングス(BVH)は5%ほど下落した。

貿易戦争に関しての米中両側からのコメントを受けて、市場の心理は警戒からパニックに変わったと Thanh Cong 証券 (TCSC) はデイリーレポートで語った。

市場の状況は非常に悪く、投資家は取引に参加することを完全にやめていると同社は語った。

米中貿易関係に関するニュースが今後数日の大きな材料になるかもしれないと付け加えた。

しかし、支持材料が無い中で、ベトナム株は下落幅を拡大するかもしれないと MBS は予想した。

今後数日の市場の取引状況が下落基調であり、良いニュースが現れなければ、短期的な下値を割り込んでくることが予想されると MBS は語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。